

シンポジウム：PDXを用いた抗腫瘍剤の開発

主催：（公財）実中研 後援：インビボサイエンス（株）

拝啓 盛夏の候、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、2026年度の実中研主催シンポジウムをご案内申し上げます。

本年は、PDXに焦点を当て、「PDXを用いた抗腫瘍剤の開発」をテーマに企画いたしました。
2016年に米国NCIが、抗腫瘍剤のスクリーニングに従来のNCI60からPDXを使用する方法に切り替
えると発表してから10年が経過しました。PDXを使用する抗腫瘍剤の開発はどのように「変化」し
たのでしょうか。どのような成果を得られたのでしょうか。

本シンポジウムでは、5名の先生方に「PDX」をキーワードにご講演をお願いいたしました。
皆様のご参加をお待ち申し上げます。

昨年同様Webによる同時配信も実施する予定です。現地参加が難しい方はWebでのご参加をご検討
くださいますようお願い申し上げます。

敬具

- ・日時：2026年9月23日（水）
シンポジウム：13:00~17:20（開場12:30）、情報交換会：17:30~19:30 参加費はいずれも無料
- ・会場：ホテルグランビア京都（JR京都駅直結）5階古今の間
<https://jrwest-hotels.jp/granvia-kyoto/>
- ・お申し込み：サイトよりお申し込みください。下記アドレス/QRコードよりアクセス可能です。
[シンポジウム「PDXを用いた抗腫瘍剤の開発」参加申し込みフォーム](#)
- ・現地参加：定員70名（満席になり次第受付を終了させていただきます）
- ・本件に関するお問い合わせ：eigyo@invivoscience.com までお願いします。



・プログラム：

13:00~13:05	開会のご挨拶	野村 龍太	公益財団法人実中研 理事長
13:05~13:55	講演 1	造血器腫瘍 F-PDX マウスモデルを用いた抗体医薬品評価系の開発 土橋 悠	一般財団法人 福島医大トランスレーショナルリサーチ機構
13:55~14:40	企業講演	Next-Generation ADC Discovery & Translational Research with Patient-Derived Models 市川 克臣	クラウンバイオサイエンス ジャパン株式会社
14:40~15:10	講演 2	PDX ライブラリーを基盤とした in vivo/in vitro 双方向性研究プラットフォームの構築 小松 将之	公益財団法人 実中研
15:10~15:20	休憩		
15:20~16:20	特別講演 1	J-PDX ライブラリーを用いた「がん悪液質 PDX モデル」の樹立および本モデルを活用した薬剤開発 上園 保仁	東京慈恵会医科大学 疼痛制御研究講座 特任教授、痛み脳科学センター センター長
16:20~17:20	特別講演 2	リアルワールドデータと PDX モデルを活用したがん創薬エコシステムの構築 高阪 真路	国立研究開発法人 国立がん研究センター研究所 細胞情報学分野 分野長
17:30~19:30	情報交換会		